

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2018-36337(P2018-36337A)

【公開日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2018-009

【出願番号】特願2016-167334(P2016-167334)

【国際特許分類】

G 02 B 21/06 (2006.01)

G 02 B 21/18 (2006.01)

G 02 B 21/00 (2006.01)

G 02 B 21/24 (2006.01)

G 02 B 21/36 (2006.01)

G 02 B 7/28 (2006.01)

【F I】

G 02 B 21/06

G 02 B 21/18

G 02 B 21/00

G 02 B 21/24

G 02 B 21/36

G 02 B 7/28

J

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月24日(2019.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】

光源から発せられた照明光を集光する対物レンズと、

該対物レンズにより集光された前記照明光の光路を空間的に分岐させて、標本における前記対物レンズの対物光軸上の領域および該対物光軸外の領域に前記照明光を照射させる光路分岐部とを備え。_

該光路分岐部が、前記対物レンズと前記標本との間に配置される顕微鏡システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明の第2態様は、光源から発せられた照明光を集光する対物レンズと、該対物レンズにより集光された前記照明光の光路を空間的に分岐させて、標本における前記対物レンズの対物光軸上の領域および該対物光軸外の領域に前記照明光を照射させる光路分岐部とを備え、該光路分岐部が、前記対物レンズと前記標本との間に配置される顕微鏡システムである。